

第3回十日町市学区適正化検討委員会会議録

開催日：平成30年9月27日（木）午後7時～

会 場：川西庁舎（第1研修室）

出席委員

高橋委員長、古澤副委員長、須藤委員、根津委員、渡邊委員、藤巻委員、丸山委員、水落委員、鈴木委員、田口委員、江口委員、南雲委員、五十嵐委員、山賀委員、井上委員、小野塚委員

欠席委員

なし

事務局出席者

蔵品教育長、樋口子育て教育部長、長谷川教育総務課長、山岸学校教育課長、山本指導管理主事、市川教育総務課長補佐

開会 午後7時

1 開会あいさつ 高橋委員長

大地の芸術祭も終わり沿道も静かになった。本日は、たたき台についての内容を皆さんから検討していただきたい。よろしく願います。

2 資料説明

- ・事務局により説明（長谷川課長）

3 議 事

（1）前回会議録の確認

高橋委員長・確認のうえ意見を求める。

（特に質疑なく承認された。）

（2）「十日町市立小・中学校の望ましい学区の在り方について（答申）」（たたき台）の説明

高橋委員長・資料の説明を求める。

- ・事務局により説明（長谷川課長）

（3）グループ討議・意見交換

- ・3グループに分かれ、事務局により進行

（A：山本指導管理、B：長谷川課長、C：市川補佐）

（4）グループ発表

- 十日町市における基本的な考え方

高橋委員長・各グループから検討事項の発表を求める。

・ Bグループ

① 通学の距離・時間

・国・県の基準で示されており、他の根拠も見当たらないため、第1次の方針にあるとおりとした。

② 学級数

・中学校の統合をベースとして話を進めた。中学校では、必要な教科の職員を確保するためには最低でも1学年3学級が必要なことから、1学年3学級以上が望ましい。少なくとも1学年2学級以上であることとした。

・小学校は、第1次の方針と変わらず、1学年2学級以上が望ましい。少なくとも1学年1学級以上であることとした。複式学級が解消されれば、積極的にそれ以上の統合は必要ないのではないかという考えである。

③ 児童生徒数

・中学校は、学級ベースを基本とすると、1学級の生徒数については必要ないのではないか。

・小学校は、第1次の方針にある1学級20人程度以上が望ましいとして、複式学級が解消されれば良いという考え方である。

・ Cグループ

① 学級数

・小学校は、1学年2学級以上が望ましい。少なくとも複式学級解消のため、1学年1学級以上であること。

・中学校は、1学年3学級以上が望ましい。少なくともクラス替えが出来、教科や部活動の担当者数確保のため、1学年2学級以上であること。

小学校の複式学級解消を目指す、中学校はそれでゴールではないと考える。

② 児童生徒数

・小学校は、1学級20人程度以上が望ましい。

・中学校は、1学級25人以上という意見もあったが、1学級20人程度以上が望ましいとなった。

③ 通学の距離・時間

・小学生は、4km以内、中学生は6km以内。

・時間は片道おおむね40分以内、スクールバスで60分以内となるのだが、果たしてその距離を時間内に歩けるのか疑問であり、60分なら歩けるとしても、60分も歩かせていいのかという意見もあり、はっきりとは決められなかった。

・ Aグループ

① 学級数

・小学校は、1学年2学級以上が望ましい。クラス替えなどを考えそれが理想である。ただ、現実的には難しい。少なくとも複式学級解消のため、1学年1学級以上を維持するとなった。

・中学校は、1学年3学級という意見もあるが、実際は相当な数の学校を統合することになり、現実的には難しいとなった。そこで、小学校も中学校も1学

年2学級以上が望ましい。複式学級だけは避けたいため、少なくとも1学年1学級以上であることとした。

② 児童生徒数

・集団としての学習が成立し、なおかつ教師が一人ひとりに目を届かせるとすると、1学級25人程度以上が望ましいのではないか。振れ幅は20人から30人と解釈して良い。小学校、中学校ともに1学級25人程度以上が望ましいとした。

③ 通学の距離・時間

・実際に地図に当てはめてみた時に、スクールバスで一番遠くからでも30分以内で通学できる距離というイメージを共有した。

高橋委員長・各グループからの発表を聞いての意見や質問があればお願いする。

(特に質疑なし)

高橋委員長・次回、この内容を取りまとめるので、その際に意見があればお願いする。

(5) その他

特になし

高橋委員長・本日の議事を終了する。

4 その他

- ・事務局により説明（長谷川課長）
- ・第4回会議 平成30年10月24日（水）午後7時～ 川西庁舎 第1研修室
- ・第5回会議 平成30年11月20日（火）午後7時～ 川西庁舎 第1研修室

5 閉会

古澤副委員長あいさつ

- ・お疲れ様でした。前回より理想と現実とのギャップを感じた。十日町市全体を見ると適正学区のところがあり、また統合を考えなくてはならない学校もある。適正化の視点で市全体を広い目を見て、しっかり考えて意見を述べたいと思う。本日は本当にお疲れ様でした。

午後9時05分 終了